



移住促進ニュースレター

～沖縄県うるま市島しょ地域～

第2号

平成29年8月

このニュースレターはうるま市島しょ地域移住定住促進業務の一環で人口減少と空き家の活用、移住受入に関する課題と情報を地域住民の皆さん、空家の所有者の皆さん、移住を希望する方々と共有する目的で作成しています。

今年度やること

- ・未来図(ビジョン)づくり
- ・空き家の利活用
- ・課題と情報の共有

第1号にも書いてあった
未来図(ビジョン)づくり
って何するの？

住民
(A)

行政が考えること、やることじゃないの？

住民
(B)



眞榮里 良人

未来図(ビジョン)づくりとは“話し合いの場”
住民の皆さんが中心となって話し合いをして
そこで決めた事を行政がお手伝いするんです

子供達が増えて欲しい
賑やかにしたいな～

子育て世帯を呼べる
ようにしたら～??

アイデアはいいけど
誰がやるの？

誰がやるじゃなくて
わったーが動かんぞ！



この10年で20%も
人口減ったみたいよ～

だったら企業呼んで
団地を建てて…

企業も団地も簡単に
出来ないよ？

移住進めるならルール
決めておいたら？

問合せ先 一般社団法人プロモーションうるま

うるま市字田場1304-1 1F (098)923-5995

平成29年度 うるま市島しょ地域移住定住促進業務(うるま市企画部企画政策課)

空家の利活用？試住(しじゅう)って何？

住民
(C)



“お試しで移住を体験すること”
それを試住(しじゅう)と呼んでいます。
昨年度は2か月間取り組み、合計
8組(21名)の方々が参加しました。
その内、3組が具体的に移住を検討
しています。

※昨年度の試住先:伊計島の古民家外観

試住を行うことで地域の住民は、移
住希望者の“人柄を見る”事ができ、
“どんな協力が必要か”を知ることが
できます。移住者も具体的(子育て、
仕事、生活環境等)に検討する時間
になります。



※内観



今年度も試住を行います。
空家の有効活用の1つの方法として
目に見える形で知る事ができます。
ビジョンづくり=島の未来づくり。
“何を、誰が、どうすればいいのか”
この事業を通して一緒に考えて
みませんか??

活動についてのご意見、聞きたいこと、地域・空家の情報など気軽にご連絡ください!

●このメンバーで活動します●



仲宗根 多恵美



眞榮里 良人



新垣 亮

地域のコーディネーター



石川 ゆうこ